

平成 27 年度第2回経営会議概要

- 1 開催日時:平成 27 年7月14日(火) 10:05~10:25
- 2 開催場所:プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要:以下のとおり

(●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問)

議題1 サミット開催に向けた検討課題について

●佐脇サミット総務課長(資料1-1, 1-2, 2に基づき説明)

各部局の課題・取組をまとめた「資料1-2」の内容を基にした推進局の課題として、「資料1-1」(※防災・健康福祉、ハード面での課題を除く)を説明。

●西城伊勢志摩サミット推進局長

資料2のスケジュールは現時点での粗い案である。推進局で直接所管しているものが中心となっているため、各部局から出していただいた課題を踏まえた全体のスケジュールは次回お示ししたい。

☆高沖環境生活部長

配偶者プログラムは、複数案を出すのか。

●西城伊勢志摩サミット推進局長

複数の案を検討したい。地元4市町に限定とまでは考えていないが、開催地の伊勢志摩に近いところとなるのではないかと。

☆加藤病院事業庁長

外向けにサミットを説明、宣伝するときのための資料を示していただけるとよい。

●西城伊勢志摩サミット推進局長

検討したい。

☆水谷県土整備部長

施設整備の件で相談したいが、推進局の窓口(何課の何班であるのか)が見えてこない。資料2からは施設整備に関するスケジュールがわからない。大枠だけでも教えていただかないと間に合わないのではないかと危惧する。

●西城伊勢志摩サミット推進局長

本日は具体的に議論できるほどの整理はしていないが、スケジュールに落とし込みたい。

●佐脇サミット総務課長

窓口については、サミット開催支援課開催支援班で対応することになる。

☆知事

整備に関しては、スケジュールを逆算して土木のプロである県土整備部から、推進局に投げかけてやってほしい。

☆水谷県土整備部長

投げかける相手がわからなかった。ただ、県土整備部だけではおさまらない。市町の施設もあるし、県内部でも農林、企業庁の施設、民間の施設もある。よって、施設整備の議論をする場を早く立ち上げて欲しい。

☆鈴木知事

そうであれば、防災のようにインフラ関係で立ち上げたらどうか。

●西城伊勢志摩サミット推進局長

部会や委員会的なものをということか。

☆鈴木知事

そう。関係部局や市町が入って。防災の委員会がよくできている。

☆植田副知事

インフラ整備も関係するが、エリア設定をどうするのか。配偶者プログラムもあるが、ある程度固めてもらえるとインフラも含めて対象がはっきりしてくる。

●西城伊勢志摩サミット推進局長

配偶者プログラムに関しては、決定するのは国であり、時期も先になる。お話にもあった配偶者プログラムについては伊勢志摩地域中心に提案していくが、想定の外を出ないのが現状。

☆植田副知事

伊勢志摩地域だけが対象か、あるいは、それ以外の地域も対象となるのか。

●西城伊勢志摩サミット推進局長

配偶者プログラムに関しては、1泊2日の行程面から具体的に想定しているのは斎宮のある明和町までである。

例えば、ジュニアサミットになると、エリアがもっと広がることになるが、各国首脳を念頭におくと、エリアはコンパクトとなる。ハード整備する時間的制約があるので、一定の想定のもとで検討を進めていただきたい。また、想定という形だがお示したい。

☆石垣副知事

サミットに協力したい話が各方面から来る。また、取組名称として、「伊勢志摩サミット協賛・応援」等を付けたい等の要望もある。県民総参加という話であるので、何らかの配慮がいると感じる。

●西城伊勢志摩サミット推進局長

各方面から色々な問い合わせをいただいていることは承知しているところ。取組に関して伊勢志摩サミットの名称の使用の可否について、国に問い合わせているが、現時点で国から明確な回答は示されていない。

しかし、県民会議の部会を設けて検討し、三重の発信の中で、サミットに関する協賛・応援事業としてそういったお話を幅広く受け止めさせていただきたいと考えている。そのプラットフォーム構築を急ぎたい。寄付金という形で資金的な支援を受ける場合も同様としたい。

窓口については、ご迷惑をおかけした。何なりと私どもにお話いただきたい。

(以上)